

イベント名	まえばし環境の学び舎事業「環境保全推進事業」 サンデンフォレスト「森づかい」体験
概要	環境教育等促進法「体験の機会のある場」に認定されたサンデンフォレストにおいて、森林の資源を使い、森作り体験を行うことで、環境意識の高揚を図ることを目的に実施するものである。
日時	平成30年6月10日（日）午前10時～午後3時
場所	サンデンフォレスト
イベントの様子	<p>サンデンフォレストを会場に、里山に残っている雑木林の手入を通じ、森林の資源を使いながら多様な動植物が住む環境づくりを行うものである。今回は第1回として、「林の手入れ・木のベンチ作り」をテーマとした事業を実施した。</p> <p>○なぜ間伐が必要か？</p> <p>『森の教室』にて、森林のはたらきや間伐の必要性について、模型を用いて説明を行った。間伐を行うことで、鬱蒼とした森ではなく、植物にとって十分な日光が届く健全な森となることを学んだ。</p>  <p>○『室沢交流の森』見学</p> <p>実際に森を見学し、木の枝葉の様子や、4年前に植樹を行った苗木を観察した。</p> 

○伐採の見学と引き出し

スギの伐採を実際に見学し、切り倒した木の運搬を行った。



○木のベンチ作り

スギの丸太を用いてベンチ作りを行った。間伐の季節によって木材の性質が異なることを学んだ。

